



平成31年度 地球環境基金 助成金交付要望の募集について

(環境省記者クラブ、全国地方新聞協会同時配布)

平成30年10月5日(金)

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

部長:長澤 満郎

地球環境基金課長: 小林 大

担当: 石川、小川、増渕

連絡先 044-520-9505 FAX:044-520-2192

環境分野の政策実施機関である独立行政法人環境再生保全機構(神奈川県川崎市、理事長 福井光彦)地球環境基金では、日本国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

平成31年度の助成金交付要望の募集について、お知らせいたします。併せて、今年度も「地球環境基金企業協働プロジェクト」として「LOVE BLUE 助成」を実施いたしますので、お知らせいたします。

平成31年度地球環境基金募集の概要

8種類(①はじめる助成、②つづける助成、③ひろげる助成、④フロントランナー助成、⑤プラットフォーム助成、⑥復興支援助成、⑦特別助成、⑧LOVE BLUE 助成)の助成メニューで募集します。

それぞれの助成メニューの詳細は次頁をご参照ください。

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| 1. 助成対象団体 | : 特定非営利活動法人、(一般/公益)財団法人・社団法人、任意団体 |
| 2. 助成対象地域 | : 日本国内、開発途上地域 |
| 3. 助成金募集案内の公開 | : 平成30年10月5日(金)16:00 |
| 4. 応募期間 | : 平成30年11月5日(月)～平成30年12月5日(水) |
| 5. 助成期間 | : 平成31年(2019年)4月1日(月)～2020年3月31日(火) |
| 6. 対象となる活動分野 | : 幅広い分野の環境保全活動を対象としています。 |

自然保護・保全・復元、森林保全・緑化、砂漠化防止、環境保全型農業等、地球温暖化防止、循環型社会形成、大気・水・土壌環境保全、総合環境教育、総合環境保全活動

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| 7. 助成メニュー | : 8種類(次頁参照) |
| 8. 年間助成金額 | : 50万円～1,200万円(助成メニューにより異なります) |
| 9. 平成30年度交付実績 | : 207団体、1件あたり平均約301万円(総額約6億2千万円)の助成 |
| 10. 提出先 | 平成31年度地球環境基金助成金交付要望書受付事務局 |

〒462-0861 愛知県名古屋市北区本通1-11
株式会社プロセスユニーク内

(※今回より受付業務を外部委託しました。)

- | | |
|------------|---|
| 11. 問い合わせ先 | 独立行政法人環境再生保全機構
地球環境基金部 地球環境基金課
TEL:044-520-9505 |
|------------|---|

助成金要望書類:地球環境基金 HP からダウンロードしてください。

<http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/application/>

平成31年度助成メニューのご紹介

助成メニュー	助成メニューの特徴			対象案件	国内の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動 海外の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動 国内の民間団体による国内での環境保全のための活動
	助成年数	助成金額 (1年間あたり)			
助成	1年間	50万円～300万円	イ □ ハ		
助成	最大3年間	50万円～300万円	イ □ ハ		
助成	最大3年間	200万円～800万円(イ案件) 200万円～600万円(ロ・ハ案件)	イ □ ハ		
ンター助成	原則3年間	600万円～1,200万円	イ	ハ	
ム助成	最大3年間	200万円～800万円	イ	ハ	
助成	最大3年間	100万円～500万円		ハ	
特別助成	原則1年間	200万円～600万円		ハ	
助成	最大3年間	継続分を含む寄附総額の範囲内 (平成31年度は1,350万円)		ハ	

平成31年度地球環境基金助成におけるSDGs(持続可能な開発目標)への取り組み

2015年9月の国連総会で「Transforming Our World: The 2030 Agenda for Sustainable Development (我々の世界を変革する: 持続可能な開発のための2030アジェンダ)」が採択されました。その中心を占めているのが「Sustainable Development Goals (SDGs: 持続可能な開発目標)」です。

SDGsは、政府だけではなく地方自治体、市民社会(NPO・NGO)、企業など関係者が広く取り組むものとされており、SDGsは先進国、途上国すべてにとっての目標で、誰一人取り残さないように(Leave no one behind)取り組み、環境・経済・社会の課題を統合的に解決することを目指しています。

地球環境基金も、活動資金助成やエンパワーメントを行う事業を通じて、SDGsの考え方を活用し、環境保全活動を中心に捉えつつ複数の目標を統合的に解決することを目指す環境NGO・NPOを積極的に支援していきます。



平成31年度助成金説明会のご案内

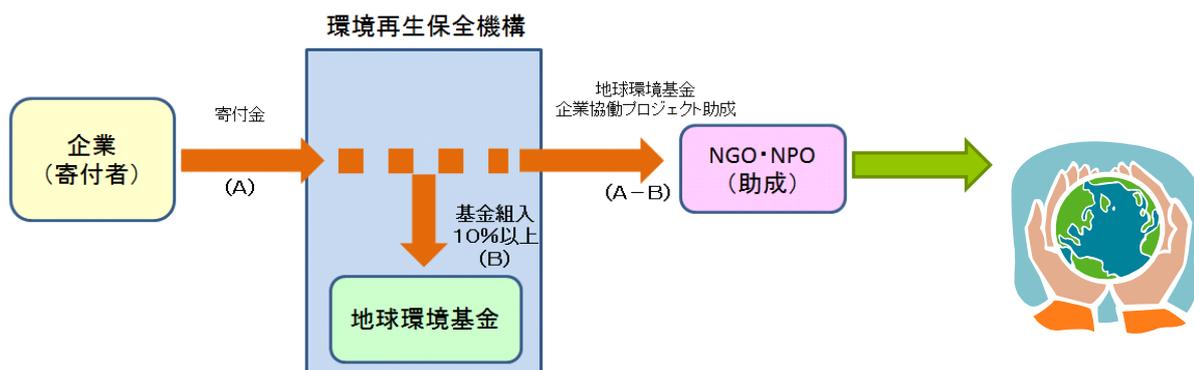
場所	日時	会場
北海道函館市	平成30年10月23日(火) 18:30~20:30	函館市地域交流まちづくりセンター (函館市末広町4-19)
宮城県仙台市	平成30年10月27日(土) 13:30~17:00	PARM-CITY131 Room5A (仙台市青葉区一番町3-5-1)
群馬県前橋市	平成30年10月26日(金) 18:30~20:40	群馬県庁昭和庁舎 21会議室 (前橋市大手町1丁目1-1)
東京都渋谷区	平成30年11月1日(木) 14:00~16:30	東京ウィメンズプラザ 1階視聴覚室 (神宮前5丁目53-67)
愛知県名古屋市中村区	平成30年10月25日(木) 18:00~20:30	ウインクあいち 12階1209会議室 (中村区名駅4丁目4-38)
大阪府大阪市	平成30年10月29日(月) 18:30~20:40	四ツ橋・近商ビル 6階6B会議室 (大阪市西区北堀江1-1-24)
愛媛県松山市	平成30年10月24日(水) 18:00~20:45	松山市男女共同参画推進センター(コムズ) 4階視聴覚室AB
広島県広島市	平成30年10月28日(日) 15:30~17:00	広島県民文化センター 6階会議室 (中区大手町1丁目5-3)
佐賀県佐賀市	平成30年10月25日(木) 18:30~20:45	佐賀市市民活動プラザ 4階大会議室 (佐賀市白山2-1-12)

[参考]

企業協働プロジェクトの仕組み

<地球環境基金企業協働プロジェクトの条件等>

- ・平成31年度の寄付金額は1,500万円。
- ・寄付金のうち、事務費相当分として寄付額の10%以上を「地球環境基金」に繰入れる。
- ・助成先の募集、審査、助成金の支払い等は、地球環境基金助成金の枠組みで実施する。
- ・地球環境基金企業協働プロジェクトの期間は、最大3年間(継続助成がある場合)



LOVE BLUE 助成

「LOVE BLUE 助成」は、一般社団法人日本釣用品工業会より地球環境基金に寄付された資金をもとに、清掃活動など、水辺の環境保全活動を支援するための助成金です。

LOVE BLUE とは、一般社団法人日本釣用品工業会が公益財団法人日本釣振興会と共同で取り組む環境・美化事業です。この事業は、釣り用品メーカー等が国内で販売する釣り関連製品に『環境・美化マーク』を表示し、その売り上げの一部が一般社団法人日本釣用品工業会へ拠出され、事業原資となっています。